HPVワクチン薬害東京訴訟
原告本人尋問・報告集会のお知らせ

HPVワクチン接種後に、全身疼痛やけいれん・記憶障害など多様な症状の訴えが聞かれるようになりました。被害者たちは、被害救済を求めてさまざまな活動をし、国及び製薬企業2社に対して全面解決要求書を提出しました。しかし、両者とも真摯な対策・対応をとることをせずに10年以上たった現在でも、治療法が分からないまま、多くの被害者が苦しんでいます。

2016年7月に全国4地裁（東京・名古屋・大阪・福岡）で一斉提訴した裁判は、原告本人尋問始まっています。今回の期日では、原告27番さんと32番さん、52番さんが法廷に立ち、ご自身の被害を語ります。ぜひ、前回の期日同様、傍聴席から応援お願いします。

日 時　令和6年8月7日（水）

時 間　9時10分～18時00分頃

場 所　東京地方裁判所103号法廷

法廷外企画：弁護士会館507会議室

報 告 集 会：ビジョンセンター有楽町306号室

スケジュール

9：10～9：20	裁判所前リレートーク
9：30	傍聴券抽選締切り
10：00～17：00頃	原告本人尋問 ＠東京地裁103号法廷 （10:30～12:00 法廷外企画 ）
期日終了後	報告集会（17:30～の見込み）

原告２７番さんは、スポーツが大好きで、活発な少女時代を送っていました。

しかし、サーバリックスを３回接種した後、身体のあちこちが痛むようになり、やがて歩くことも困難となりました。多数の病院を受診しましたが、原因がわからず、それでも、元の体に戻りたい一心でリハビリの努力もしましたが、回復することはありませんでした。

家族の支援のおかげでなんとか高校を卒業したものの、進学や空間デザイナーになるという将来の夢を断念せざるをませんでした。

被告からの反対尋問を乗り越えるためにも、ぜひ、傍聴席からの応援をお願いします。

お問合せ→ＨＰＶワクチン薬害訴訟東京弁護団事務局

TEL　：03-6268-9550　WEB　：https://www.hpv-yakugai.net/

ﾒﾙﾏｶﾞ：https://form.maildeliver.jp/fm/mailUserExt/showRegisterForm?gpid=rPHH7O8VRT9SVoRovSLXd